

宇宙商社®Space BD

「スペースデリバリープロジェクト ~RETURN to EARTH~」
第一弾対象品、ISS に向けて打上げ完了

約半年間の宇宙空間への曝露の後、2022年度中に地球へ帰還予定



©JAXA/NASA Wallops/Allison Stancil



対象品(一部)

宇宙産業における総合的なサービスを展開する Space BD 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:永崎将利)は、国内外の研究機関・教育機関・民間企業など 10 組から提供された対象品を宇宙空間に打上げ曝露した後に地上に戻す「スペースデリバリープロジェクト ~RETURN to EARTH~」において、対象品がシグナス補給船運用 17 号機(NG-17)に搭載され、2022 年 2 月 20 日(日) 午前 2 時 40 分(日本時間)に米国バージニア州 NASA ワロップス飛行施設 中部大西洋地域宇宙基地から国際宇宙ステーション(ISS)に向けての打上げが完了しましたので、お知らせいたします。

対象品は、2021 年 9 月に JAXA への引渡し完了しており、今回の打上げ後は国際宇宙ステーション「きぼう」の船外実験プラットフォームにて約 6 か月のあいだ宇宙空間に曝露します。2022 年度中に ISS 船内に回収および補給船で地球に再輸送し、お客様の元にお戻します。地球に帰還した対象品はそれぞれ、実証実験の検証や教育、企業のマーケティング活動などに活用される予定です。

【参考資料】

■ 「スペースデリバリープロジェクト ~RETURN to EARTH~」 について

ISS「きぼう」日本実験棟の中型曝露実験アダプタ(i-SEEP)に搭載する新たな小型簡易曝露実験装置(ExBAS/JAXA と共同開発)を活用したプロジェクトで、Space BD 主導で広く参加団体を募り、対象品の選定から打上げ、地上回収までのあらゆるサポートを遂行します。第 1 弾となる今回は、民間企業や研究機関など計 10 組から集めた、研究用素材、写真、イラストなどの様々な物品が対象となっています。

参考：<https://space-bd.com/news/20210825.php>
<https://space-bd.com/news/20211021.php>

■Space BD について

Space BD は、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017 年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション(ISS)を初めとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供してまいりました。これまで衛星取扱い約 50 件を含め 100 件以上の実績を重ね、宇宙商社として幅広く展開しています。

社 名：Space BD 株式会社

本 社：東京都中央区日本橋室町一丁目 5 番 3 号 福島ビル 7 階

代 表 者：代表取締役社長 永崎将利

設 立：2017 年 9 月 1 日

事業内容：宇宙における各種サービス事業・教育事業

U R L：<https://space-bd.com/>

■ 本件に関するお問い合わせ

Space BD 株式会社

広報担当 原

Mail: pr@space-bd.com

Tel: 03-6264-7177